

那珂市議会教育厚生常任委員会記録

開催日時 令和6年5月27日（月）午前10時

開催場所 那珂市議会全員協議会室

出席委員 委員長 寺門 厚 副委員長 花島 進
委員 富山 豪 委員 鈴木 明子
委員 原田 悠嗣 委員 榊原 一和

欠席委員 なし

職務のため出席した者の職氏名

事務局長 会沢 義範 次 長 秋山雄一郎
書記 田村 栄里

会議に付した事件

（１）調査事項「学校給食」について

…今後の調査事項の進め方について協議

開会（午前10時00分）

委員長 時間になりましたので、教育厚生常任委員会を始めたいと思います。

閉会中のところではございますけれども、何かと公用含め議員の皆様には活動ご多忙のところ、ご出席をいただきありがとうございます。

ご連絡いたします。会議は公開しており、傍聴可能といたします。また、会議の映像を庁舎内のテレビに放送します。会議内での発言は必ずマイクを使用し、質疑答弁の際は、簡潔明瞭にお願いいたします。携帯電話をお持ちの方は電源をお切りいただくか、マナーモードにご配慮いただきたいと思います。

ただいまの出席委員は、6名でございます。欠席はございません。定足数に達しておりますので、これより教育厚生常任委員会を開会いたします。職務のため議会事務局職員が出席をしております。

これより議事に入ります。調査事項については、学校給食についてでございます。これを議題といたします。

当委員会では、学校給食について調査事項とすることと決定をいたしております。委員の皆様には、事前にラインワークスでも周知をしておりましたが、7月12日に給食センター及び中学校での給食の様子を視察したいと思います。さらに、明日の全員協議会で議会運営委員会委員長より報告がありますけれども、今年の議員と語ろう会は、常任委員会ごとに行うこととなりました。当委員会では学校への給食視察と併せて、中学生と議員と語ろう会を行いたいと思いますので、そちらも併せて、事務局より説明をお願いいたします。

明日話がありますけれども、議員と語ろう会については、各常任委員会ベースで市民の皆様と議員と語ろう会をやりましょうということになっておりますので、今回中

学校の皆さんと、意見交換ということで予定をしたいと思いますので、そういうふうに進めたいと思います。

それでは、当日の視察の流れについて説明をお願いします。

書記 それでは、サイドブックに掲載しております、視察日程をご覧ください。

日程は事前にお知らせしましたとおり、7月12日金曜日になります。

まず、那珂市役所の東口玄関に9時45分集合、9時50分に出発し、10時からまず、学校給食センターでの視察を行います。最初に調理現場の見学をし、その後担当からの説明、質疑応答を11時30分まで予定しております。

説明していただく内容につきましては、事前に委員の皆様にはラインワークスで確認させていただきましたとおり、食べ残しの量、安全管理体制、地場産品の使用率、市の独自の取組などを伺いたいと思います。

その後、瓜連中学校へ移動し、生徒が給食の時間になる前に委員の皆様には先に給食を召し上がっていただきます。その後、12時30分から生徒たちの配膳のほうが始まりますので、そこから1時まで準備から喫食の様子までを見学いただきたいと思います。

先ほど委員長からご説明がありましたとおり、今年の議員と語ろう会は、各常任委員会単位で行うこととなりましたので、教育厚生常任委員会ではまず、12日の1時から、瓜連中学校の給食委員の生徒と調査事項である学校給食をテーマに意見交換会を予定しております。

時間については、学校のほうと教育委員会と調整させていただきまして、1時から1時35分まで意見交換ができればと思います。その後、市役所に戻って当日の視察は終了となります。

最後に、当日給食代として、お1人290円徴収いたしますので、当日ご準備をいただければと思います。

説明は以上です。よろしくお願いします。

委員長 事務局のほうから説明は終わりました。当日の視察について何か質疑等ございましたら。ご意見でも結構ですけれども。

試食は12時から12時半。これは校長先生とは別に。

書記 校長先生も同じ時間けれども、委員の方は別室で。部屋の関係もあるということでしたので。

委員長 分かりました。

富山委員 議員と語ろう会がその後に予定されてますけれども、中学生とやるんだと思うんですけど、これテーマっていうのは別に絞らず大きくフリーテーマ、給食とかに絞って。

委員長 質問事項それぞれ皆さんお持ちですので、それについてと、基本は給食についてということで。

富山委員 いろんな意見が出れば、付随してその他でいろいろお話しするという形でよろしいですか。

委員長 はい。

富山委員 分かりました。

鈴木委員 議員と語ろう会についてなんですけど、基本的には、生徒からの要望だったりとかそういうことを聞くというのがメインなのか、それともこちらから質問をするっていうことが、メインっていうふうに考えればいいですか。双方だと思うんですけど。

委員長 双方なんですけど、主は、聞くということですね。生徒の皆さんがどういうこと、給食に対して考えているか思っているかを聞くということがメインになろうかと思えます。

榊原委員 先ほどの鈴木委員の質問の続きになるんですけど、瓜連中学校の給食委員会の生徒のほうに事前にやっぱりちょっと考えていただいてきたほうが多分いろんなご意見が出るのかなというふうには考えられますね。

委員長 これは、事務局に確認します。これはあらかじめ給食についてということで給食委員会の皆さんには、日頃どういうふうに考えてるかっていうのは、まとめておいてくださいねっていうのは投げかけてるんでしたっけ。

書記 依頼文は本日の委員会終了後に、学校に通知するんですけども、そちらのほうにもテーマは学校給食として、皆さんが考えていることをお聞きしたいという部分は入りたいと考えておりますので、ある程度ご準備いただけるかなと思います。

あとは順次委員の方から具体的にご質問していただいてそれを回答していただくということでも大丈夫です。ある程度給食について聞かれるというのは、生徒の皆さんには認識いただけると思います。

榊原委員 これはでもあくまでも、給食委員会6名程度ということなんだけれども、極端な話で言えば、皆さん給食っていうのは毎日、平日は食べられてるようなものなので、給食委員会だけに問わず、生徒会の役員だって呼んだって別にいいのかな。多分そっちのほういろんなことを考えられてる場合もなきにしもあらず。

書記 最初教育委員会に、この議員と語ろう会をやりたいというお話をしたときに、生徒会の方でも大丈夫ですし、人選をお願いしたいということでお願いをしてその結果、給食委員会の方ということで、学校と教育委員会のほうから返事が来たのでこのような形で進めたいと思います。

委員長 議員と語ろう会につきましては、今回は中学生の皆さんとということでちょっと時間的なものと、短すぎる面もあるんですけども、今後議員と語ろう会については、市民の皆さんとのお話しをするということなので、今回限りではありませんので、次回、その次またということで、またいろんなところでお話をお聞きするということで考えていますので、要望がありましたら、こういうところ行って話を聞きたいとか、または、出向いていったほうがいいかと思えますけれども、地域なりいろんな団体と

の話で。

昨年来からお願いしてるのは、先生の皆様方とお話をさせていただけたらなというのは教育委員会のほうに投げかけてるんですけど、まだ答えはございません。また引き続き声かけはさせていただこうと思うんですけども、教育研究会という会が、毎年春にありますけれども、全小中学校の先生方集まって一堂にという、それは教育委員会のほうでやられてますけれども、それは、我々は挨拶だけなので、具体的にこういう研修のテーマがあつてこういうことをやってますっていう先生方の活動は知ってるんですけどね。議員とその先生方の話っていうのは、個別には皆さんそれぞれ各学区がありますので、そちらの中でやられてると思いますけれども、改めて対面式でっていうのはなかなかないんで、そうするといろいろ聞けていいとは思うんですよね。またそれは引き続きそういう機会は持ちたいと思いますんで、お願いをしていくつもりであります。どこか1校、小中学校を選んで、そこで聞くとかいうのもいいとは思うんですよね。特別支援クラスについては一度視察に行っている過去はあるんですね、事例はね。市内のところと県立特別支援学校に行っておりますので、またどういう部門でもいいんで、皆さんそれぞれ要望がありましたら、そちらへ出向いて行って、今後1回だけとは限りませんので、何回も行きますんで、進めていきますんで、よろしくをお願いしたいと思います。

それで、12日はこれ一度戻ってきてから、ちょっと振り返りっていうか意見交換、皆さん方にちょっとまたしたいと思いますんで、そちらの時間も予定をしておいていただけたらというふうに思います。

今後議員と語ろう会についても要望等があれば、ちょっとお聞きしたいと思いますので。正副委員長でもちょっと考えてみますんで、こちらからもちょっと提案していきたいと思います。

鈴木委員 今回の12日とちょっと違うんですけども、議員と語ろう会のことで、学校はなかなか難しいと思うので、子ども会だったりとか、育成会だったりとかそういったところにお声をかけて、各ふれあいセンターみたいなところでもいいし、親の話だったりとか、あとはお子さんも一緒だったらお子さんからの要望だったりとかも聞けるので、そういうのも一つかなとは思っていました。

委員長 ありがとうございます。子ども会、PTAですね。

去年おとしだったですかね、PTAの皆さんとお話はさせてもらったんですけども、なかなか集まらないというか、会長副会長でお願いをしたんですけども、那珂市のP連のほうへ、本部の本体に。いろいろとお話、有意義なお話を聞けたんで、それはいいかなと。

あとは、どうでしょうか、地区別とか個別に声かけて集まってもらう機会があればというところですね。その辺ちょっと聞いてみます。

富山委員 多分、教育厚生常任委員会は比較的、例えば学校運営協議会とか、学校に関し

てもいろんな団体とかがあって、議員と語ろう会を2回以上ということでやっていくってということだと思うんですけど、比較的いろんなところと組みやすい委員会なんで、何回もあんまり長い時間じゃなくてもいいから小まめに組んでいければなという鈴木委員が言うように、いろんなふうに意見交換できればなとは思っております。

委員長 各団体いらっしゃるんで、そちらへの声かけで何回か機会が持てればという提案ですんで、それはやっていきたいと思います。

あと給食に関しては市内だけではなく、どこか県外でも優秀っていうか、模範となるところがあれば、ご提案を頂ければそちらのほうもよそとの比較ということも含めて、考えていければ。

やっぱり食べてみるのが1番だと思うんですけど。

私の古い話で申し訳ないですけど、ご当地っていうか、例えば那珂市だとカボチャがあるんで、カボチャを使ったやつ、有名なやつが出る、市の特産品が出るとか。私、前、三重県の津市にいたことがあって、そこは津餃子というのが、こんな大きな餃子を年に1度出して。年2回かな。地元の名産品を出していました。

榊原委員 今ちょっと調べましたら、全国学校給食甲子園大会というのがあるらしくて、これの茨城県代表がどこなのかとちょっと調べて、そういうところもちょっと調査というか、そういうのも、一つ参考になるのかなと。

何を言ってもやっぱりおいしく楽しく食べられるっていうところが基本だと思います。もちろんこれここには予算も絡んでくるだろうしっていうところもあると思いますんで、そういうところも含めて検討すると面白いかなと思います。

以上です。

鈴木委員 この間の会議でも質問とかでもあった地場産のものをということがあったと思うんですけども、今地場産会議というのをやってるっていうのを、お聞きしたんですが、ただそこは傍聴とかできないっていうふうになってたんですけど、何か見学じゃないですけど、そういったのも、どういった話をされてらっしゃるのかっていうのを、傍聴させていただくという機会もあっていいのかなと思いました。

委員長 分かりました。

いろいろ皆さん方のご提案もありますので、正副委員長のところでちょっとまとめて、どういうのがいいかちょっと検討してみますので、この後の議員と語ろう会及びその視察等についてもいくつか案をつくってみたいと思っておりますので、それはこちらでまた検討してお知らせしたいと思います。

今回の12日の件についてはよろしいですか、スケジュールとしては。

それでは、12日は有意義な視察研修にしたいと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。

本日の案件は全て終わりましたので、以上で教育厚生常任委員会を閉会といたします。どうもありがとうございました。

閉会（午前10時21分）

令和6年6月4日

那珂市議会 教育厚生常任委員会委員長 寺門 厚